

「間伐・間伐材利用コンクール」応募申込書

～「市民参加の森林づくり」部門～

受付番号

ふりがな	なかむらひろむ (もりづくりかがわりんらくかい いくりんぼらんていあようせいふかい もりづくりかがわりんえんじゅく)
氏名 (会社、団体名等)	中村 弘 (森づくり香川連絡会 育林ボランティア養成部会 森づくり香川林援塾)
住所	〒761-8073 香川県高松市太田下町1364-6 TEL (087) 865-3003 FAX (087) 865-3065 (受信9時~21時)

事項	活動の状況等				
活動を始めた動機・きっかけ	<p>当地の森林ボランティアの活動状況は、森を楽しみながら森の大切さを学ぶ啓発的な活動については、参加者も多く活発であるが、植栽から除間伐まで継続的に作業が要求される造林・保育活動となると格段に参加者が少なく活動団体も限定的になる。このため、この種のボランティア団体は、どの団体も新規参加者が少なく会員の高齢化により活動が先細り傾向にある。</p> <p>この状況を改善するべく、当会では、初心者が試行的にでも安心して森林作業の技能を習得し、併せて森林・林業の知識を学習できる形で、育林ボランティア養成部会 森づくり香川林援塾を立ち上げ、作業系森林ボランティアの新規参加者増大を図り、ボランティアによる実質的な森づくり活動を拡大したいと考えた。</p>				
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 森林の整備、保育等を志望するボランティアへの森林・林業知識と技能の研修。(H22年度より毎年塾生募集) 2. 前号の研修に利用する森林を、生態上、水土保全上良好な環境に誘導し優良な木材生産林として育成する(活動場所：みき研修林＝三木町ヒノキ林、まんのう公園さめきの森＝国営公園アカマツ林、香南林＝高松市内ヒノキ・雑木林) 3. 前各号の活動をとおして、森林作業に携わるボランティアの参加増加を図り、地域の森林環境保全に資する。 				
平成25年度活動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. みき研修林：ヒノキの間伐・枯枝打ち、間伐材によるベンチ・テーブルづくり、ナメコ栽培 2. まんのう公園さめきの森：アカマツ林再生施業(抵抗性アカマツ苗の植栽・保育、アカマツ林の林床整理) 3. 香南林：里山林再生施業(侵入竹林除伐と広葉樹植栽) 4. 岡田神社社叢(未着手)：ヒノキ造林施業(広葉樹伐採跡地の地拵えとヒノキ植栽) 5. 森林・林業・安全知識学習：定例活動日が雨天時に実施(テキスト・スライド等を使用) 				
実行体制・安全対策等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実行体制(H25/9現在)：塾生22名、指導スタッフ5名(作業は1班3~4名編成で各班に指導員を配置) 2. 使用保護具：イヤマフ・防護ネット付ヘルメット、チャップス、 3. 安全対策：①作業前後のミーティング(作業内容周知・KY・準備体操・ヒヤリハット)の励行 ②塾安全衛生準則制定配布 ③チェンソー・刈払機特別教育、救急処置講習受講を推奨、指導員は、ほぼ受講済み 4. 近年における重大災害の発生：なし【参考：年代別塾生数 ~39歳=4、~59歳=6、60歳=12、計22】 				
実績	除間伐	年度	実施面積	実施回数	参加人数
		活動開始(平成22年度)	ha		
平成22年度		0.3ha	16	延111名	
平成23年度		0.4ha	20	延180名	
平成24年度		0.3ha	17	延191名	
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 除間伐以外の施業 <ol style="list-style-type: none"> (1) みき研修林：上記間伐林の枯枝打ち、林縁部スギ苗植栽地の下草刈り (2) まんのう公園さめきの森：アカマツ植栽地の地拵え、アカマツ林の林床整理 2. 間伐材の利用(みき研修林)：ベンチ・テーブルをつくり林内に設置、ナメコ菌を植菌し、林内でナメコ栽培 				
他団体や地域との連携	<ol style="list-style-type: none"> 1. みき研修林：隣接する福祉施設の草刈り行事に協力参加 2. まんのう公園さめきの森：地域のボランティアグループで組織する「さめきの森の会」とともに森づくり親子体験行事等に参加 3. 岡田神社社叢(H25年度活動)：地拵え・植栽作業は神社氏子に協力実施(植栽木は、将来の神社建替え用材) 				
写真					

※このままパネルに加工し展示しますので、1枚におさめて下さい。